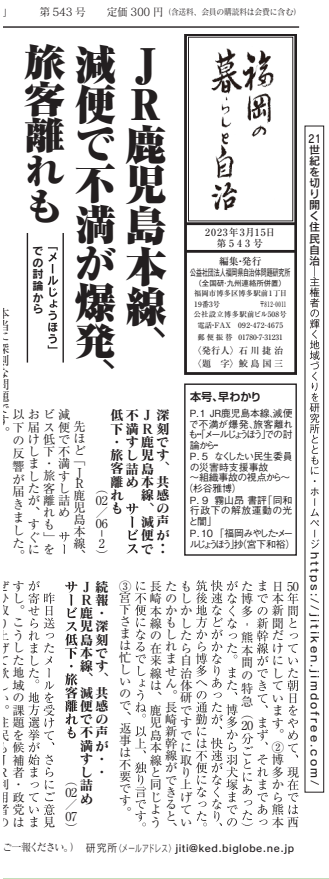
どなたでも参加を歓迎！

公益社団法人福岡県自治体問題研究所
第46回総会記念シンポジウム

〈日　時〉6月3日（土）開場・受付 13 時 開会 13 時半 閉会 15 時 50 分（のち総会議事）
〈参加費〉500 円（テキスト代・会場費）
〈会　場〉早良市民センター・第一会議室（地下鉄「藤崎駅」②番出口）

テーマ　どこへ行く「JR 九州」～より良い地域交通を願って



第543号　定価300円（含送料、会員の購読料は会費に含む）

福岡の暮らしと自治

2023年3月15日
第543号

編集・発行
公益社団法人福岡県自治体問題研究所
（全国研・九州連絡所併置）
福岡市博多区博多駅前1丁目19番3号　812-0011
公社設立博多駅前ビル508号
電話・FAX　092-472-4675
郵便振替　01780-7-31231
〈発行人〉石川捷治
〈題　字〉鮫島国三

21世紀を切り開く住民自治・主権者の輝く地域づくりを研究所とともに・ホームページhttps://jitiken.jimdofree.com/

本号、早わかり
P.1 JR鹿児島本線、減便で不満が爆発、旅客離れも「メールじょうほう」での討論から
P.5 なくしたい民生委員の災害時支援事故～組織事故の視点から～（杉谷雅博）
P.9 霞山昂 書評「同和行政下の解放運動の光と闇」
P.10「福岡みやしたメールじょうほう」計外（宮下和裕）

JR鹿児島本線、減便で不満が爆発、旅客離れも

「メールじょうほう」での討論から

深刻です、共感の声が：JR鹿児島本線、減便で不満すし詰め、サービス低下・旅客離れも　（02／06－2）

先ほど「JR鹿児島本線、減便で不満すし詰め、サービス低下・旅客離れも」をお届けしましたが、すぐに以下の反響が届きました。

続報・深刻です、共感の声が・・JR鹿児島本線、減便で不満すし詰め、サービス低下・旅客離れも　（02／07）

昨日送ったメールを受けて、さらにご意見が寄せられました。地方選挙が始まっています。こうした地域の課題を候補者・政党はどう受け止めるのか。住民の目線で

50年間とっていた朝日をやめて、現在では西日本新聞だけにしています。②博多から熊本までの新幹線ができて、まず、それまであった博多～熊本間の特急（30分ごとにあった）がなくなった。また、博多から羽犬塚までの快速などがかなりあったが、快速がなくなり、筑後地方から博多への通勤には不便になった。もしかしたら自治体研ですでに取り上げていたのかもしれません。長崎新幹線ができると、長崎本線の在来線は、鹿児島本線と同じように不便になるでしょうね。以上、独り言です。③宮下さまは忙しいので、返事は不要です。

（ご一報ください。）　研究所（メールアドレス）jiti@ked.biglobe.ne.jp

◎特別報告（ビデオと文書発言）

「西九州（長崎）新幹線問題と住民・自治体・・地域に基本的地域権を」

桑原允彦・元鹿島市長
（20 年間鹿島市長を務め、新幹線問題と対応）

◎ 特別報告の概要紹介、この間の論点と成果、現状

杉谷雅博会員（嬉野市・民生委員）～ 進行役を兼務

◎ 記念講演

「通学を支えるローカル線・・清張鉄道を巡って」

赤塚隆二（元朝日新聞記者、鉄道問題研究家、第 17 回松本清張研究奨励事業・受賞者）

◎ 利用者の生の意見交換

◎ 報告

「民主主義のインフラとしての交通問題～ より良い地域交通を願って」

遠藤雄二（九州大学で学生と教員 47 年間）

◎ まとめ 杉谷雅博（会員）

＊記念シンポは、翌日以降研究所のホームページ（ユ―チュ―ブ）で、公表します。

＜主催＞公益社団法人　福岡県自治体問題研究所
〒812-0011　福岡市博多区博多駅前 1 丁目 19 － 3 － 508
TEL・fax 092-472-4675　jiti@ked.biglobe.ne.jp、
http://jitiken.jimdo.com